

## 今年も素晴らしかった文化祭

先週、6日(金)・7日(土)に実施しました文化祭は、見る者に多くの感動をもたらし、無事終了いたしました。本年度から二日間開催となった文化祭を簡単に振り返ってみたいと思います。

### ○感動的だった合唱コンクール

1年生は、1クラス30人以下ということもあって苦勞したようですが、はつらつとした合唱を聴くことができました。2年生は、私が今まで出会った2年生で最高レベルの合唱と感じました(これは講評をいただいた暁中学校・高等学校の岩木先生も同じことを言っておられました)。また、3年生の合唱には胸が揺さぶられ、感情を抑えることができませんでした(講評のとき、そのことを岩木先生に暴露されてしまいました)。

それに加えて、私語がほとんどなく、真剣に聴き入る生徒たちの姿にたいへん感心しました。本当に素晴らしい光景でした。まさしく、合唱をとおして文化を堪能し仲間の努力を認め合おうとする生徒の態度が表れていたように思います。



【3年生の合唱】

### ○学習の成果が発揮された各学年の発表

二日間開催となり、新企画として取り入れたのが、各学年の総合的な学習の時間の取組発表です。

3年生は、5月に実施した修学旅行を学年代表が説明しました。1・2年生にとっては、やがては自分たちが体験する修学旅行について、要所や活動を映像で見ることができ、たいへん興味がわいたことと思います。

2年生は、1学期に数時限かけて学習した人権学習についての作文を発表しました。作文は全員が書いたものを、クラス・学年での発表をへて選出された3人の代表者が発表しました。いずれの作文も、いじめや差別などにしっかりと向き合うことの重要性を訴えた素晴らしいものでした。

1年生は、歴史劇の上演でした。この劇は、校区に関わりが深い「壬申(じんしん)の乱」を、総合的な学習の時間における歴史グループの60名が演じました。古代の衣装などは、くるべ遺跡運営委員会からお借りして歴史的な大争乱を熱演し、盛んな拍手を浴びていました。



【1年生の歴史劇】

## ○成果がうかがえた文化部・教科等の展示

文化部では美術部・家庭部・環境情報部、教科では国語科・社会科・理科・音楽科・美術科・家庭科・技術科、学年では1・3年生の総合的な学習の時間、さらにはA B組の作品が、新館の各教室や廊下に所せましと展示されたり掲示されたりしました。どの作品も個性に溢れ、日常での授業や部活動の成果が発揮されていました。



【2年美術科作品の展示】

## ○盛り上がった舞台発表

英語科発表では、三泗中学校英語スピーチコンテスト及び英作文コンテストに出場する片山愛唯さんが、“Connection (コネクション：絆)” をキーワードとした素晴らしいスピーチを披露してくれたほか、3年生女子生徒4人によるウィットに富んだ英語創作劇も披露されました。

吹奏楽部は、その演奏で大いに盛り上げてくれました。今年も演奏中に先生方の飛び入り参加があったほか、生徒も立ち上がったり手拍子をしたりするなど、演奏する者と聴く者が一体となっていました。そして何度かのアンコールの声にこたえ演奏された最後の曲「Ultra soul」では、恒例のスカーフが宙に舞うフィナーレでした。



【盛り上がる生徒たち】

## ○評価をいただいた職員合唱

今年から教師も合唱団をつくり、中林先生の指揮・浅野先生の伴奏のもと歌声を披露しました。清水先生の冒頭挨拶にもあったように、「大人の本気」を精一杯歌に込めてメッセージを送りました。保護者や地域の方から、「先生の歌う姿、それを喜んで聴く生徒の姿から、教師と生徒との関係がたいへん良好なことを感じた」など、感心したというお言葉を多数いただきました。



【職員合唱】

文化祭をとおして生徒のさまざまな成長をみることができました。特に感じたのは、“けじめ”を付けることのできる生徒が増えたことです。楽しむところは大いに楽しみながら、聴いたりする場面ではしっかり集中することができていました。このような切り替えができるのは「仲間とともに学んでいる」という意識、即ち「連帯感」が生徒たちに定着してきていることにあると思います。この連帯感こそ、学校として大きな力を発揮するエネルギーとなります。

3学期には、2月13日(土曜授業)に学習発表会があります。そこでまた、各学年で取り組んだ学習の成果を披露してくれることでしょう。そして何よりも、3年生は中学校生活で最高潮に達した成長を、卒業式において見せてくれるものと確信しています。

※「和学鍛」はホームページにも掲載いたします。